

鋼構造物・コンクリート構造物の調査・診断(港湾・一般構造物)

<構成>

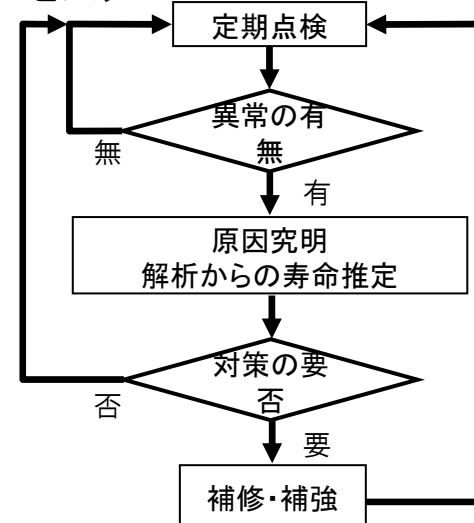
構造物の腐食状況を的確に把握し、腐食原因調査を行います。

また、構造物の診断を行い、今後の寿命予測を行い、必要に応じて的確な補修・補強の設計・施工を行います。

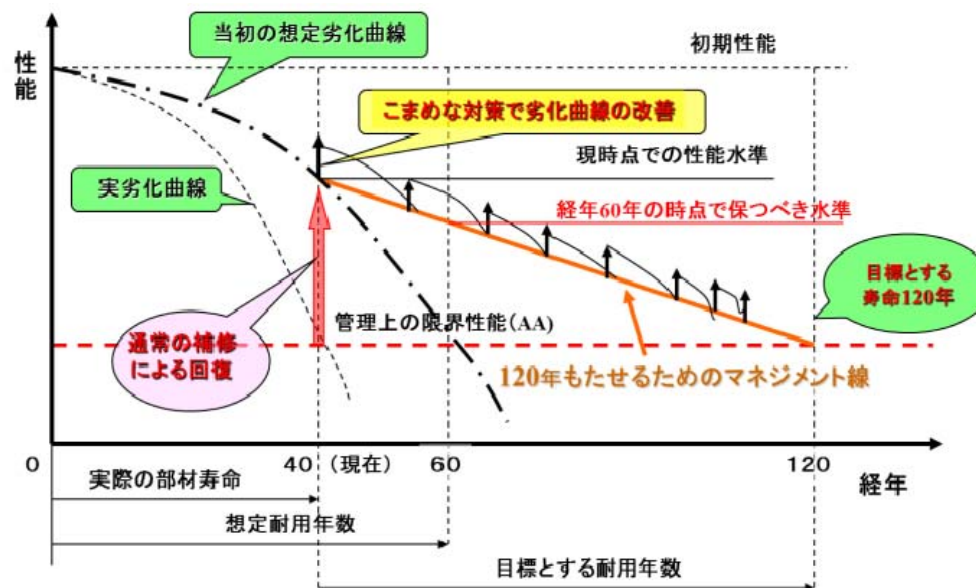
補修・補強後は定期点検及び維持管理を提案・実施を行います。

これら一連のサイクルにより設備の延命化に努めます。

<プロセス>



延命化のマネジメント線図一例



<施工実績>

施工時期	施工場所/内容
H3.8	大阪府/ 岸壁腐食速度調査
H5.11	石川県/ ずい道内腐食状況調査
	⋮
H24.3	福岡県/ 岸壁調査

他多数

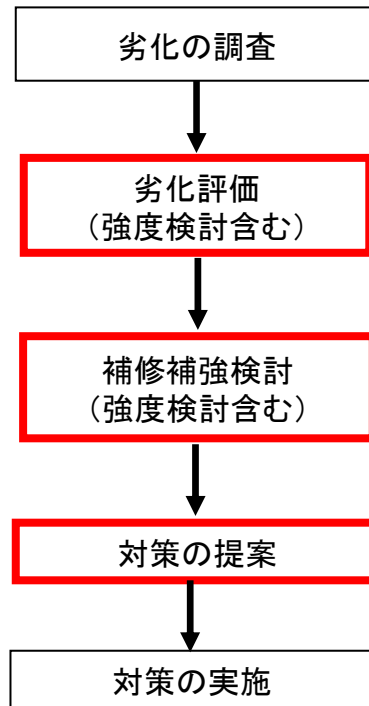
阿部允, "実践土木のアセットマネジメント" 日経BP社 2006.8

お問い合わせ先: エンジニアリング事業部 Tel:03-5858-6127

No.3E1

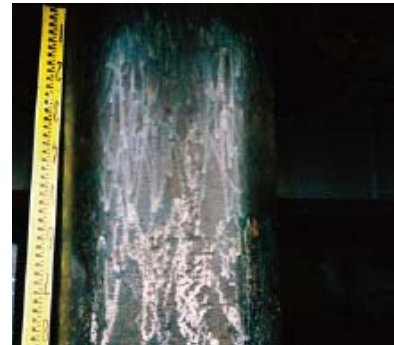
鋼構造物・コンクリート構造物の補修・補強検討(強度検討)

<工法プロセス>



調査結果を元に、劣化調査、補修補強検討を行います。

<施工前>



<施工後>



検討及び防食・補修方法の提案

- ・強度検討
- ・対策検討(防食・補修工法提案など)
- ・維持管理方法検討

等

<検討実績>

施工時期	内容
H 5.7~ 9	ケーブル防食補修方法の検討
H11.12~ H12. 3	名古屋製鐵所 岸壁強度検討
⋮	
H24.1~2	土木鋼構造物における劣化対策工法検討業務

他多数

お問い合わせ先: エンジニアリング事業部 Tel:03-5858-6127

No.3E2

維持管理手法の提案

<概要>

港湾設備の老朽化が部分的に顕在化してきている中、高出荷を支える港湾設備を維持するためには、より厳格な計画保全を実施する必要があります。

そのために各種管理基準に則って、調査・診断を行なっていくと共に、そのデータ、整備記録、トラブル記録等をバンクしていくことも重要です。そのツールとして港湾維持管理システム(マッピングシステム、LCC評価プログラム)を構築しました。

<導入実績>

施工時期	施工場所／内容
H20	千葉県／港湾設備
H21	愛知県／港湾設備
H23	兵庫県／港湾設備

お問い合わせ先: エンジニアリング事業部 Tel:03-5858-6127

No.3E3